

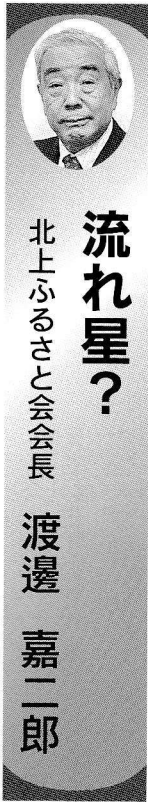
# 在京きたみ

発行/北上ふるさと会  
所在地/東京都練馬区上石神井  
3-9-2  
北上ふるさと会事務局  
発行責任者/渡邊嘉二郎  
TEL: 03-5393-2912  
(小原幹事長)  
E-mail: furusatok@com.home.ne.jp  
URL: http://kitakami-furusato.jp

## 今年のふるさと会の集いは11月5日(土)です

集いの会は、在京北上出身者の年に一度の交流の場です。市長をはじめとする地元の方々が多数参加して下さる予定です。ふるさとを今を知ると共に、懐かしい仲間と大いに語り合ってください。

今年11月最初の土曜日となりました。午後1時から、会場は昨年と同じく文京区の東京ガーデンパレスです。最寄り駅はJR・メトロ口の御茶ノ水駅から徒歩5分程度です。詳しくは4ページをご覧ください。



**流れ星?**  
北上ふるさと会会長 **渡邊 嘉二郎**

5月の末、北上市での会合のあと、級友と会うつもりで北上川のほとりの宿を取った。部屋に入り椅子でポーとしていたうち他人に会うのが煩わしくなり、このまま一人で過ごすことにした。とはいえ夜は長い。会合で飲んだビールのほてりを冷まさそうと北上川の西側の土手を歩く。子供の頃によく釣りをし

た黒沢川と北上川の合流まで歩き、川辺に降りようとしたが生い茂った草が腰まであり怖くて断念し、プラーリ宿の方に歩をすすめる。闇の中、向こう岸の桜並木は霧で覆われ、遅い桜が咲き始めたかの錯覚にとらわれる。空には霧を通して弱々しいが星の光が見える。

一瞬、細くながい閃光が空を走り、あつという間に空全体を明るくするような人魂の形をした光の塊が煌めいて消えた。願いごとを3回言うのは無理だなとつぶやいた。あの光は小さな隕石が大気圏に入ったときに燃え尽きたなと思いつつ、これはもしかして人魂ではと想像してみる。北上の芸能祭りのフィナーレに灯籠を流し花火が打ち上げられる。これらは元々は送り盆の行事で、初盆を迎え里に帰った御霊をこころ安らかに彼岸に戻っていただく道標である。病魔と壮絶な戦いの後に逝った御霊を安らかなれと願う火である。そんな思いがこの想像をかき立てたのだろう。北上川の東向こうの山懐に抱かれ霧をかき立

れた桜並木はこの想像をかき立てるに十分な分厚さを持っている。そして蕩々と流れる北上川に跡形を残さない。土手の遙か彼方で、自動車のヘッドライトが目に入り、ふと吾に返る。黒い背広を脱ぎ白いワイシャツを晒し、人が歩いてることを知らせたが、まもなく自動車は西に曲がりライトの光が消えまた静寂な暗闇が訪れた。北上川が、今年の灯籠流しと花火にまたいらつしやいとつぶやいた。山懐が図太い声でまた来いよと呼ぶ。こんな想像を心に、灯籠の流れを追い、花火の大輪を味わってみたいものだと思う。

有り難うふるさと山河。

結びに、市政運営に対する日頃の御協力に感謝申し上げますとともに、引き続き当市への力強い応援を賜りますようお願い申し上げます。



**感謝、感動を全国へ**  
北上市長 **高橋 敏彦**

北上ふるさと会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。さて、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の開催がいよいよ目前に迫ってまいりました。

21年ぶりに本大会と冬季大会が同一県で開催される「完全国体」の実施にあたり、「広げよう感動 伝えよう感謝」のスローガンのもと、岩手県内33市町村が

一丸となって今日まで準備を進めてまいりました。

当市におきましても、競技環境の整備に加え、国立競技場の座席移設やストリート陸上、デモンストラーションスポーツの開催を通して機運の盛り上げを図るとともに、多くの市民・企業の皆様の協力をいただきながら全国の選手・役員をお迎えす

る準備を整えてまいりました。市民が大切に育ててくれた花々が市内を彩り、笑顔あふれる交流で活気づくまちの姿を想像すると、開催がとても待ち遠しく感じられます。

また、国体開催に併せて東日本大震災からの復興の歩みを進める岩手県の文化・芸術を広く発信するため、多くの文化プログラムが用意されております。当市では国体に先駆けて9月22日に市立博物館をリニューアルオープンいたします。世界遺産の平泉文化に先立つ仏教文化の地とされる国見山廃寺を中心とした展示構成とするほか、市役所和賀庁舎にも展示スペースを設け、和賀分館としてオープンする予定になっております。

今回の国体は、東日本大震災の支援に対する感謝を伝え、皆様のふるさと北上市を全国にアピールする絶好の機会です。豊かな自然や人の温かさ、歴史、風土に触れていただき、「また来たい」と思っていただけのようなおもてなしを市民とともに作っていきたいと思っておりますので、皆様も是非そんなおもてなしを体感しにお越しくださいければ幸いです。